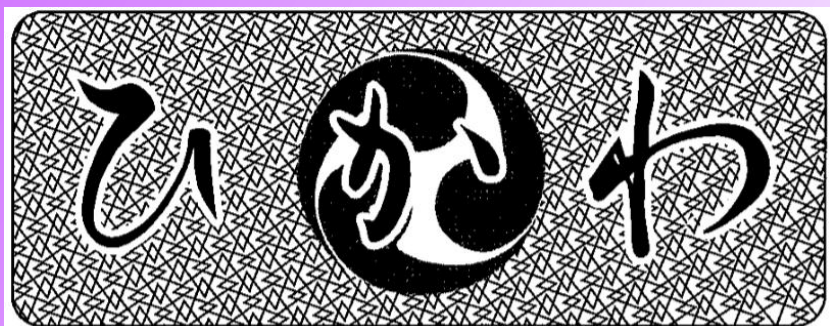




発行所
氷川神社社務所

日本唯一
気象神社

〒166-0003

東京都杉並区高円寺南4-44-19

電話 03-3314-4147

FAX 03-3315-0034

氷川神社
公式HP



気象神社
公式HP



高円寺氷川神社 公式X
@koenji_hikawa



初秋を迎えた氷川神社 空気も凛としてきています



今夏の東京はとても涼しい日が続きました。オ
ホーリック海高気圧発の冷たく湿った空気が東日本太
平洋側に流入し続けたことで、まさに「大気のク
ラー」を感じることができました。

一方、9月に入ってから秋雨前線が日本付近に
停滞し、度重なる台風発生もあり、千葉、北陸3
県に記録的な豪雨が襲い、住宅地や商店街が甚大な
土砂災害、浸水害、洪水害の被害となりました。

日本付近の気候はこの20130年で明らかに変
わりました。記憶にも新しいですが当神社も7年前
の台風15号(令和元年房総半島台風)で神社境内の
大木が次々と倒れて甚大な被害を被りました。まさ
に自然に抗うことは不可能であり、災害対策をきち
んと講じることもさることながら、日々の神恩感謝
の気持ちを大切にして過ごしていきたいと思えます。

令和元年台風15号による被害

くらしずく実行委員会

MEET YOUR ART FESTIVAL実行委員会

気象神社 (各種祈願祭)

9月14日(月) MEET YOUR ART FESTIVAL 実行委員会様が晴天祈願・イベント成功祈願の為に御来臨されました。

10月9日(金) 12日(月) 祝に天王洲運河一帯で開催される「MEET YOUR ART FESTIVAL 2026」が晴天になるように祈願させて頂きました。



9月16日(水) くらしずく実行委員会様が晴天祈願・イベント成功祈願の為に御来臨されました。

10月17日(土)・18日(日)に千葉九十九里の杜にて開催される「くらしずく2026」の開催日が晴天になるように祈願させて頂きました。



アニメイト ガールズ フェスティバル2026

ONE OK ROCK

9月1日(火) ONE OK ROCK 関係者様が9月5日(土)・6日(日)千葉県ZOOZOMARINSTAGIUMで開催されたイベント成功祈願の為に御来臨されました。当日は雨も降ってしまいました。が、イベントは無事成功に終わりました。



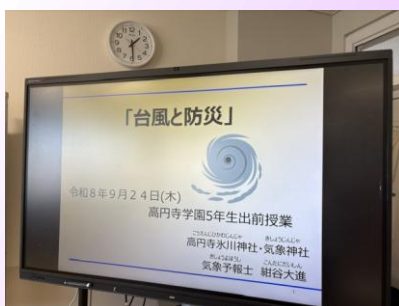
9月28日(月) (株)アニメイト様が晴天祈願・イベント成功祈願の為に御来臨されました。

11月7日(土)・8日(日)に池袋サンシャインシティにて開催される「アニメイトガールズフェスティバル2026」の開催日が晴天になるように祈願させて頂きました。



◆高円寺学園で「台風」の授業をしました

9月3日(木)・5日(土)・24日(木) 地元の高円寺学園(小中一貫校)の5年生向けに「偏西風が吹く仕組み」「虹ができる仕組み」「雲ができる仕組み」「台風」についての授業をさせて頂きました。特に児童達は台風に興味を持てており、台風の仕組み、台風の可航半円、危険半円、台風の眼ができる理由、台風の役割、予報円や予想進路、台風に伴う気象災害、防災など多岐に渡りお話をさせて頂きました。同学校では理科の教育にも力を入れており、参加された児童からは途切れなく質問を受けました。お天気を学ぶことは、防災を学ぶことに直結するため、児童たちの意識が高くなればこの上ないことです。こういう地道な活動を通じて、今後も地域のためにやれることは全力でお手伝いしていきます。



出前授業で学んだ内容

- ・コリオリ力
- ・偏西風の仕組み
- ・水の相変化
- ・雲の作り方
- ・十種雲形
- ・虹の作り方
- ・台風発生の仕組み
- ・遠心力
- ・台風の目
- ・予報円
- ・台風の進路
- ・台風への備え

(令和8年5月運用開始の新たな防災情報)

- ・台風が海面水温を下げる

★かつてのこうえんじん★第二十二話★茶室とキリシタン、そして新しいコクテイル書房

コクテイル書房
狩野俊 3

コクテイル書房があった場所は、更地になり、大正時代からの古民家の痕跡はみじんもない。諸行無常という言葉も浮かぶが、形あるものはなくなるといふことだ。これを教訓とし、わが身に置き換えて、この先の人生、身体がなくなるその日まで、懸命に生きようと思うようにした。

新しい店の工事が進んでいる。手を動かしている藤原さんは、大学院の博士課程で建築を学んでいる学生で、また都内の私立大学で非常勤講師をしている研究者という顔をもち、さらに大工仕事も出来る多才な人だ。今まで、店の本棚をつくってもらったり、改装工事をお願いしてきたが、今回の工事は今までとは難易度のレベルが数段上がり、楽しそうだが、苦しそうにも見える。産みの苦しみなのだろうか。

通常の工事のように、細部を詰めた仕様書に基づき、工期をきちんと決め、予定通り作り上げる、という方法を私たちはとっていない。正確に言えば、とれない。設計図はあるが、細部は現場で話をしながらつくっている。嘘をついた。細部どころか、基本的な工事内容も変わっていく。海図のない航海。と書けば格好いいが、迷路に引き込まれたようなものだろう。6月いっぱいには出来上がるはずが、未だ完成には至っていない。完成の時期が見えない、と言われている、スペインのサグラダファミリアも、じきに出来上がる、と言われているから、この工事もそろそろ仕舞いにしなくては。

かつてのコクテイル書房にあった、天井板やカウンターを取り外し、再利用しているのも、工期が遅れている原因だろう。大正時代の建物と同じには成れないだろうが、古い素材を使うことで、あの時代の空気感を出せるだけ再現したいと試みている。

天井が高く、抜けの良い店だったが、今回は低い、とても低い。5坪ほどの店内に、トイレも新設するので、席数はわずか5席になる。この小ささを逆手にとって、茶室のような店にしようと思っている。千利休が確立したとされる茶道。その利休はわずか2畳の茶室をつくり、客を侘茶でもてなした。

利休が茶道の型を作る際に、キリスト教の影響を受けた、と言われている。濃茶を複数の客でまわす作法と、キリスト教のミサにおける聖杯の回し飲み。茶室に入るための躡り口という、狭く頭を屈めないと入れない入口は、聖書に書かれている「狭き門」や当時の教会にも同様の入口があった、とも言われている。茶碗を拭く白い布の扱い方も、ミサの時に聖杯を拭く布のそれととても似ているようだ。

父方の祖父の故郷は、宮城県と岩手県の県境にある、栗駒郡栗原町。現在の栗原市だ。痴ほうになった祖父が、繰り返し「栗駒郡栗原町字・・・」と本籍地を繰り返していたので、地名がこびりついてしまった。縁あって、祖父の本籍地に連れて行ってもらった。山深い、という

言葉で言い表せないような、山間を縫う道を長い時間かけて車で進むと、すこし開けた土地に出た。そこにぽつんと建っていたのが、祖父が産まれた家であった。「まるで隠れているような」というのが、その土地とその家を見て思ったことだ。

とある場所での土地のこと、祖父のことなどを話すと、傍らにいた方が「あそこは隠れキリシタンがいた土地と言われていますよ」と教えてくれた。伊達政宗の長女で、松平忠輝に嫁ぎ離縁した、五郎八姫はキリシタンに理解があった故に、幕府が禁教を布告しても、仙台領では、黙認のような形で信仰を棄てることなく、多くの信者が生活をしていたという。

幕藩体制が強まると、仙台領でもキリシタンへの迫害が強まり、もしくはすると、私の先祖はあの山の奥にある土地に潜り、隠れキリシタンとして生きていたのかもしれない。隠れキリシタンの末裔、いいじゃないか。暗い影を隠しながら、墓石の裏に刻まれたマリア像を拝む日々。うろ覚えになりつつある、賛美歌を口にしては、異国の残り香を懐かしむ。私の中にある、ほのかなキリシタンの根が、新しい店を茶室風にしているのかもしれない。飲み屋は、ある種の人には、救いの場所でもあるから。



本店・本屋の実験室



コクテイル書房＝現在は解体されました

七五三詣のご案内

年齢	性別	数え歳	満年齢
3歳	男児 女児	令和6年生まれ	令和5年生まれ
5歳	男児	令和4年生まれ	令和3年生まれ
7歳	女児	令和2年生まれ	平成31年生まれ 令和元年生まれ



大切なお子様の健やかな成長を祈念する七五三詣の時期になりました。おめでたい日を迎えるからこそ、家族の皆様で素晴らしい一日にしてあげてほしいと思います。氷川神社でも七五三詣を承っておりますので、お気軽にお問い合わせ申し上げます。皆様のご来臨をお待ち申し上げます。

祝
七五三詣

お知らせ

今月の花手水



令和8年1月の御朱印から
1枚の御朱印になりました

- ・秋の三つ巴
 - ・秋色に染まった空と山
 - ・秋の味覚を楽しむりすさんとはりねずみさん
- ※公式サイトに過去の御朱印を掲載してますので、ご覧ください



令和8年10月の御朱印



今月の御朱印

いのち 生命の言葉(令和八年十月)



人の道は今日の我々まで絶えることなく続き、それを谷川にたとえ、その流れが尽きることなく繁栄していくことはこの上なく嬉しいことである

◆ご祈祷のご案内
氷川神社では各種祈祷を承っておりますので、お気軽に神社までお問い合わせ下さい。
また気象神社では晴天祈願をはじめとする各種祈願を承っております。(会社、法人、団体様のみが対象となります)

「高円寺をお天気の街に。」 公式Youtubeチャンネル開設



高円寺のこと、お天気のことを広く発信していきます。



「高円寺をお天気の街に。」 Youtubeチャンネルを開設しました。是非チャンネル登録、ご視聴ください。

編集後記

ひかわ247号をお送りしました。先代宮司の山本雅道さんが創刊した社報「ひかわ」。山本雅道さんは146号まで発行。そして、この伝統ある「ひかわ」を引き継いだのが平成30年10月号(147号)からで、今月号で引継ぎ後100号に到達しました。小さなことをコツコツと地道に継続することこそが大きなことにつながる唯一の方法であることを信じています。季節は秋に。12月のお天気フェスに向けて準備を粛々と進めていこうと思います。

今月の盆栽



氏子地域の盆栽屋ラビアデッソ様が毎月盆栽を神社に届けてくれます。素敵な盆栽を毎月紹介していきます。

